

8. 宛名の子どもへの調査

① 「宛名の子どもへの調査」の回答について

子問 1～問 4 は、以下の条件を満たした宛名の子ども本人が回答。

- ・宛名の子どもの保護者が子ども本人による調査の回答を同意している。
- ・宛名の子どもが中学生以上である。

② 宛名の子どものお家庭での過ごし方

子問 1. ふだん家にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。【○はいくつでも】

宛名の子どものお家庭での過ごし方について、全体で見ると「ゲームをする」が 67.2%で最も高く、次いで「インターネットをする」が 66.0%、「テレビを見る」が 61.1%であった。

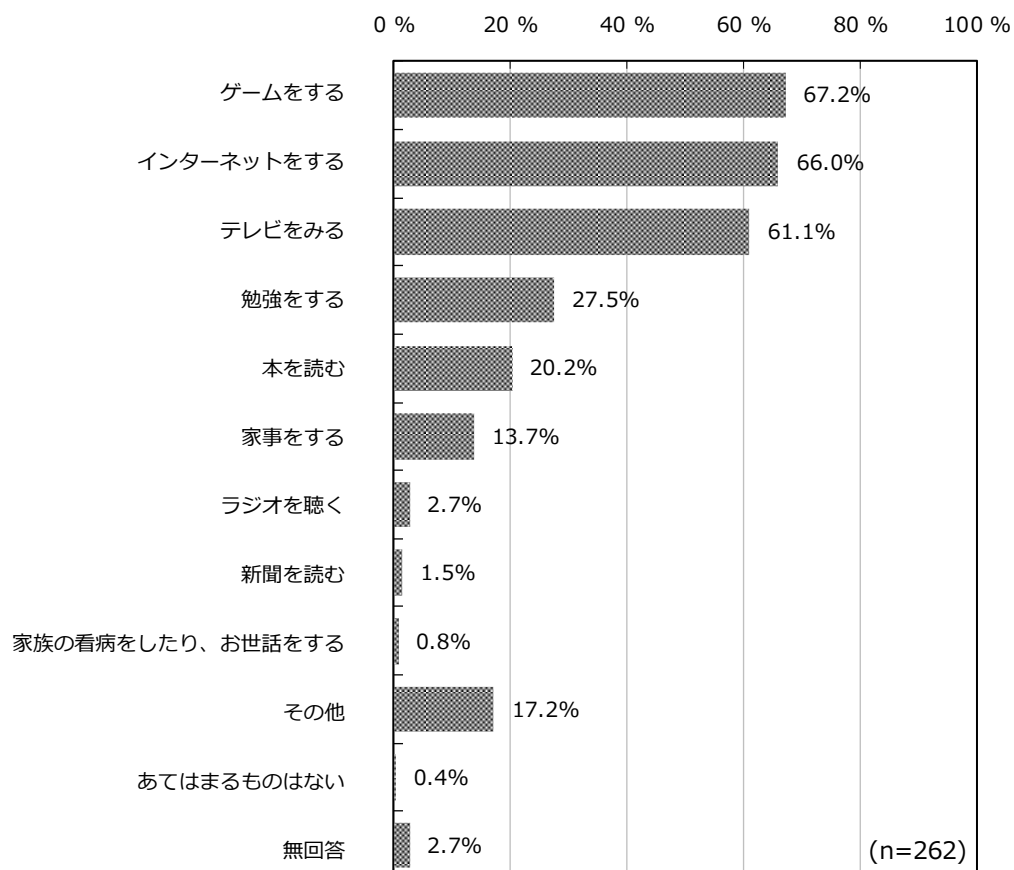
年齢別にみると、『15 歳～17 歳』は『12～14 歳』よりも「インターネットをする」割合が高く、「本を読む」割合が低かった。

地域別にみると、『町田地域』は他の地域よりも「本を読む」割合が高かった。

障害種別にみると、『知的』は他の種別よりも「勉強をする」割合が低かった。

世帯構成別にみると、『核家族世帯』は『ひとり親世帯』よりも「ゲームをする」「勉強をする」割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

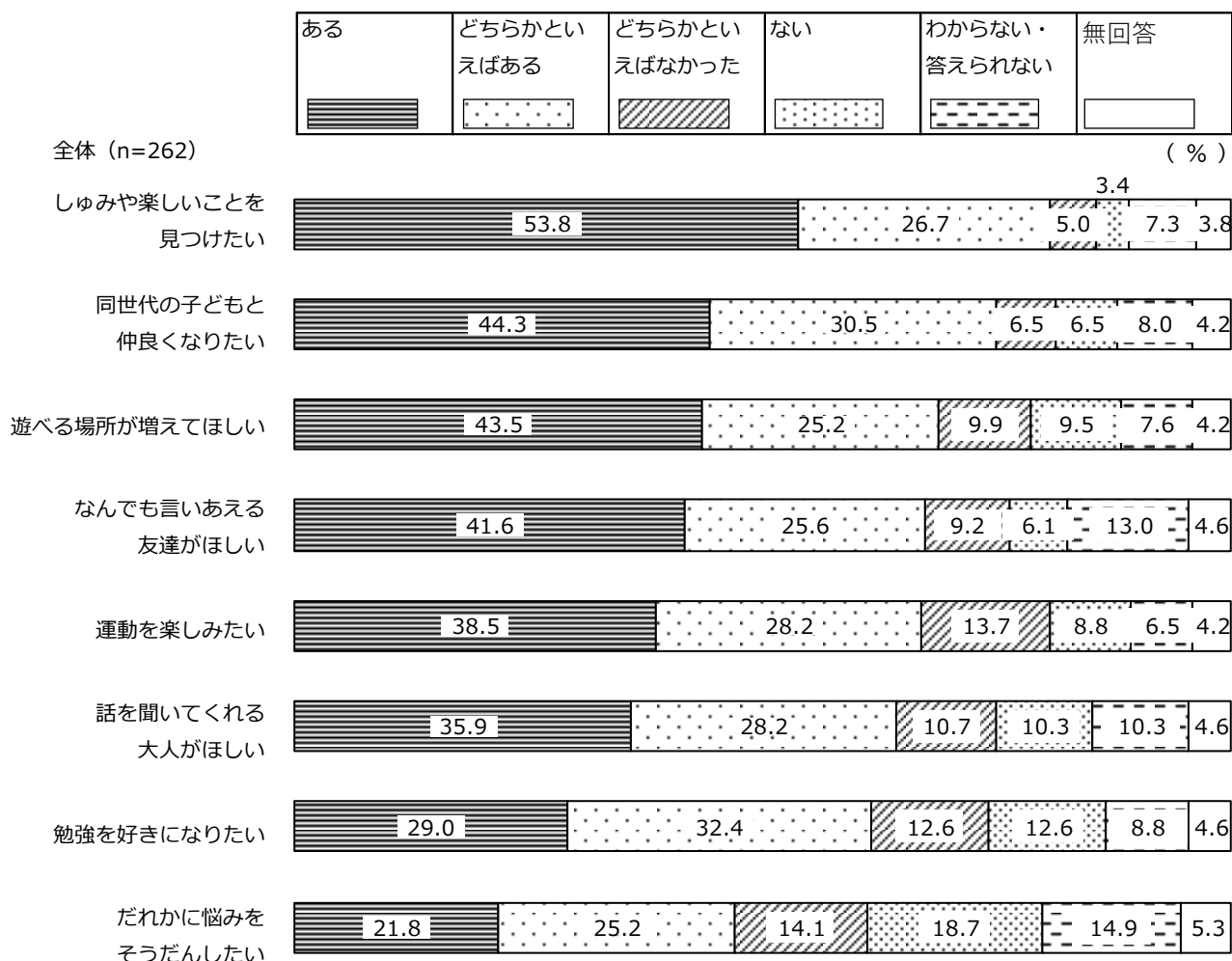
		回答数	ゲームをする	インターネットをする	テレビをみる	勉強をする	本を読む	家事をする	ラジオを聴く	新聞を読む	家族の看病をしたり、お世話をする	その他	あてはまるものはない	無回答
全体		262	67.2	66.0	61.1	27.5	20.2	13.7	2.7	1.5	0.8	17.2	0.4	2.7
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～14歳	122	67.2	57.4	68.0	27.9	25.4	10.7	2.5	2.5	0.8	17.2	0.8	2.5
	15～17歳	137	67.9	74.5	56.2	27.0	16.1	16.1	2.9	0.7	0.0	16.8	0.0	2.9
地域別	町田地域	58	63.8	69.0	72.4	34.5	32.8	12.1	3.4	5.2	0.0	10.3	0.0	1.7
	忠生地域	61	72.1	72.1	59.0	27.9	11.5	6.6	1.6	0.0	0.0	18.0	0.0	1.6
	南地域	71	63.4	59.2	57.7	31.0	22.5	16.9	4.2	1.4	0.0	22.5	0.0	4.2
	鶴川地域	39	71.8	61.5	66.7	20.5	15.4	20.5	2.6	0.0	2.6	15.4	0.0	2.6
	堺地域	31	67.7	71.0	45.2	16.1	16.1	9.7	0.0	0.0	0.0	19.4	3.2	3.2
障害種別	身体	49	61.2	69.4	67.3	38.8	24.5	6.1	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	4.1
	知的	158	60.1	62.0	59.5	17.1	13.9	13.3	2.5	0.0	0.0	22.2	0.6	2.5
	精神	29	69.0	79.3	51.7	37.9	13.8	10.3	0.0	0.0	0.0	6.9	0.0	3.4
	自立	25	64.0	68.0	48.0	32.0	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	16.0	0.0	0.0
	難病	4	25.0	100.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	発達	158	63.9	68.4	61.4	29.7	24.1	15.2	3.2	1.9	0.6	19.6	0.6	3.2
	医療的ケアを受けている	21	61.9	66.7	61.9	57.1	19.0	23.8	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8
	視覚障害	3	33.3	33.3	100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	聴覚障害	19	68.4	73.7	73.7	52.6	36.8	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
重度心身障害	43	34.9	51.2	62.8	9.3	14.0	2.3	0.0	0.0	0.0	32.6	0.0	7.0	
世帯構成別	ひとり親世帯	43	62.8	67.4	58.1	20.9	16.3	11.6	7.0	0.0	2.3	27.9	2.3	0.0
	核家族世帯	187	68.4	64.2	62.6	26.7	18.7	15.5	2.1	1.6	0.5	16.0	0.0	3.7
	三世帯世帯	28	60.7	71.4	60.7	42.9	39.3	3.6	0.0	3.6	0.0	10.7	0.0	0.0
サービス	利用している	169	63.9	65.1	64.5	26.6	19.5	13.0	3.0	0.0	0.6	18.3	0.6	2.4
	利用していない	89	74.2	67.4	56.2	30.3	22.5	14.6	2.2	4.5	1.1	14.6	0.0	3.4
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	74.9	68.6	59.7	34.6	21.5	14.7	3.1	2.1	1.0	14.7	0.0	2.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	50.9	63.6	63.6	10.9	20.0	14.5	1.8	0.0	0.0	25.5	1.8	1.8
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	31.3	43.8	68.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5

③ 宛名の子どもの希望（全体）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。 【○はそれぞれにひとつずつ】

普段の生活や学校での生活における宛名の子どもの希望として、「しゅみや楽しいことを見つけたい」が53.8%と最も高く、次いで「同世代の子どもと仲良くなりたい」が44.3%であった。

【単純集計（全項目）】



※項目名は、調査票提示順ではなく「ある」の割合が高い順に並び替え

④ 宛名の子どもの希望（勉強を好きになりたい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

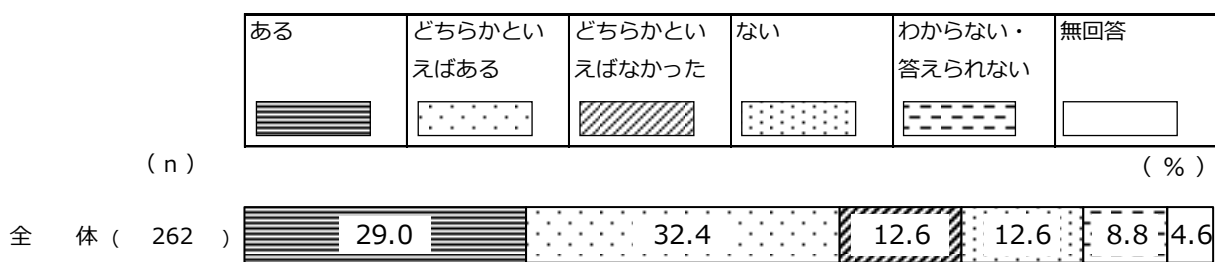
宛名の子どもの希望として「勉強を好きになりたい」と思うかどうかについて、全体でみると「どちらかといえばある」が32.4%と最も高く、次いで「ある」が29.0%であった。

年齢別にみると、『15～17歳』は『12～14歳』よりも「ある」の割合が高かった。

地域別にみると、『鶴川地域』は他の地域よりも「ある」の割合が高かった。

自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が少ないほど「ある」の割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえは ある	どちらかといえは なかった	ない	わからない・ 答えられない	無回答
全体	262	29.0	32.4	12.6	12.6	8.8	4.6 (%)
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～14歳	122	26.2	36.1	9.0	14.8	11.5
	15～17歳	137	32.1	29.9	13.9	10.9	6.6
地域別	町田地域	58	29.3	29.3	12.1	12.1	10.3
	忠生地域	61	27.9	32.8	13.1	18.0	4.9
	南地域	71	28.2	33.8	12.7	11.3	8.5
	鶴川地域	39	35.9	25.6	12.8	7.7	15.4
	堺地域	31	25.8	41.9	9.7	12.9	6.5
障害種別	身体	49	34.7	24.5	16.3	10.2	8.2
	知的	158	25.3	31.0	12.7	13.9	11.4
	精神	29	31.0	34.5	6.9	10.3	13.8
	自立	25	32.0	24.0	8.0	4.0	24.0
	難病	4	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0
	高次脳機能障害	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	発達	158	26.6	34.2	8.9	14.6	10.8
	医療的ケアを受けている	21	42.9	14.3	19.0	9.5	9.5
	視覚障害	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	聴覚障害	19	36.8	26.3	15.8	10.5	5.3
	重度心身障害	43	20.9	20.9	11.6	9.3	20.9
世帯構成別	ひとり親世帯	43	20.9	23.3	16.3	18.6	18.6
	核家族世帯	187	28.9	35.3	12.3	11.8	6.4
	三世帯世帯	28	39.3	28.6	10.7	7.1	10.7
サービス	利用している	169	30.2	32.0	14.8	8.3	10.7
	利用していない	89	25.8	34.8	6.7	21.3	5.6
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	30.9	34.6	12.0	14.7	5.2
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	25.5	29.1	16.4	7.3	16.4
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	18.8	18.8	6.3	6.3	25.0

⑤ 宛名の子どもの希望（運動を楽しみたい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

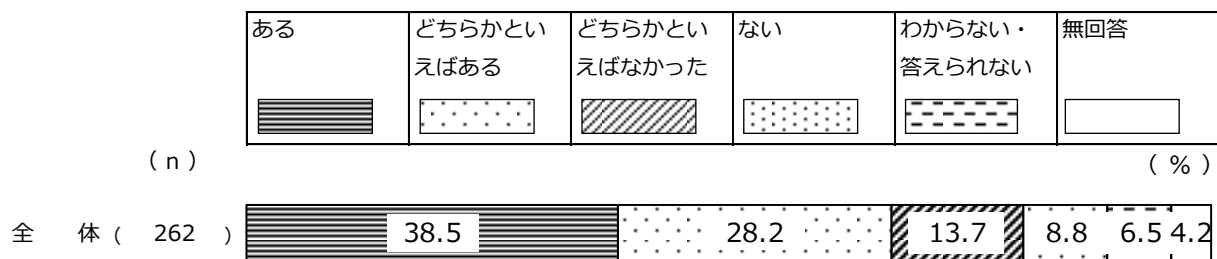
宛名の子どもの希望として「運動を楽しみたい」と思うかどうかについて、全体でみると「ある」が38.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が28.2%であった。

年齢別にみると、『15～17歳』は『12～14歳』よりも「ある」の割合が高かった。

地域別にみると、『忠生地域』は他の地域よりも「ある」の割合が高く、『堺地域』は他の地域よりも「ある」の割合が低かった。

世帯構成別にみると、『核家族世帯』は他の世帯よりも「ある」の割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえはあ	どちらかといえはな	ない	わからない・答えられない	無回答	
全体	262	38.5	28.2	13.7	8.8	6.5	4.2 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	38.5	27.0	12.3	11.5	8.2	2.5
	15～17歳	137	39.4	29.9	13.9	5.8	5.1	5.8
地域別	町田地域	58	41.4	34.5	5.2	6.9	6.9	5.2
	忠生地域	61	47.5	23.0	18.0	8.2	1.6	1.6
	南地域	71	38.0	23.9	18.3	9.9	4.2	5.6
	鶴川地域	39	35.9	20.5	7.7	10.3	20.5	5.1
	堺地域	31	22.6	45.2	16.1	9.7	3.2	3.2
障害種別	身体	49	51.0	20.4	14.3	2.0	6.1	6.1
	知的	158	40.5	24.7	13.3	7.6	9.5	4.4
	精神	29	31.0	34.5	13.8	6.9	6.9	6.9
	自立	25	36.0	40.0	12.0	0.0	8.0	4.0
	難病	4	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	発達	158	36.7	29.7	10.8	11.4	7.0	4.4
	医療的ケアを受けている	21	42.9	23.8	14.3	4.8	9.5	4.8
	視覚障害	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	57.9	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3
	重度心身障害	43	41.9	16.3	9.3	2.3	14.0	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	30.2	27.9	16.3	16.3	9.3	0.0
	核家族世帯	187	40.6	27.3	13.9	7.5	5.3	5.3
	三世帯世帯	28	35.7	39.3	10.7	3.6	7.1	3.6
サービス	利用している	169	40.2	27.2	13.0	7.7	7.7	4.1
	利用していない	89	33.7	31.5	15.7	10.1	4.5	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	39.3	31.4	12.6	11.0	3.1	2.6
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	40.0	21.8	18.2	3.6	12.7	3.6
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0

⑥ 宛名の子どもの希望（しゅみや楽しいことを見つけたい）

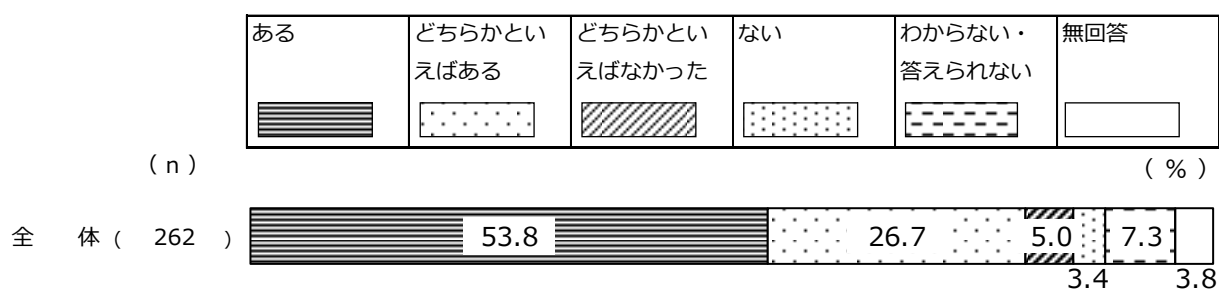
子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

宛名の子どもの希望として「しゅみや楽しいことを見つけたい」と思うかどうかについて、全体でみると「ある」が53.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が26.7%であった。

世帯構成別にみると、『核家族世帯』は他の世帯よりも「ある」の割合が高かった。

自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が7～10個の場合、他の状況よりも「ある」の割合が低かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえは ある	どちらかといえは なかった	ない	わからない・ 答えられない	無回答
全体	262	53.8	26.7	5.0	3.4	7.3	3.8 (%)
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～14歳	122	51.6	28.7	4.1	3.3	9.0
	15～17歳	137	55.5	24.8	5.8	3.6	5.8
地域別	町田地域	58	46.6	25.9	6.9	6.9	8.6
	忠生地域	61	59.0	26.2	8.2	1.6	3.3
	南地域	71	57.7	23.9	2.8	2.8	7.0
	鶴川地域	39	48.7	23.1	5.1	5.1	15.4
	堺地域	31	54.8	38.7	0.0	0.0	3.2
障害種別	身体	49	55.1	24.5	2.0	4.1	10.2
	知的	158	52.5	25.9	3.8	3.2	10.1
	精神	29	65.5	17.2	0.0	0.0	13.8
	自立	25	56.0	20.0	4.0	0.0	16.0
	難病	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	発達	158	50.0	27.8	5.1	4.4	8.2
	医療的ケアを受けている	21	52.4	9.5	14.3	14.3	4.8
	視覚障害	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	聴覚障害	19	52.6	31.6	0.0	5.3	5.3
	重度心身障害	43	51.2	16.3	2.3	0.0	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	44.2	34.9	9.3	2.3	9.3
	核家族世帯	187	56.7	24.1	4.8	3.2	6.4
	三世帯世帯	28	46.4	35.7	0.0	3.6	10.7
サービス	利用している	169	56.2	24.9	4.7	2.4	8.3
	利用していない	89	49.4	29.2	5.6	5.6	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	55.0	28.3	5.2	4.7	4.2
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	54.5	25.5	5.5	0.0	12.7
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	37.5	12.5	0.0	0.0	25.0

⑦ 宛名の子どもの希望（遊べる場所が増えてほしい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。 【○はそれぞれにひとつずつ】

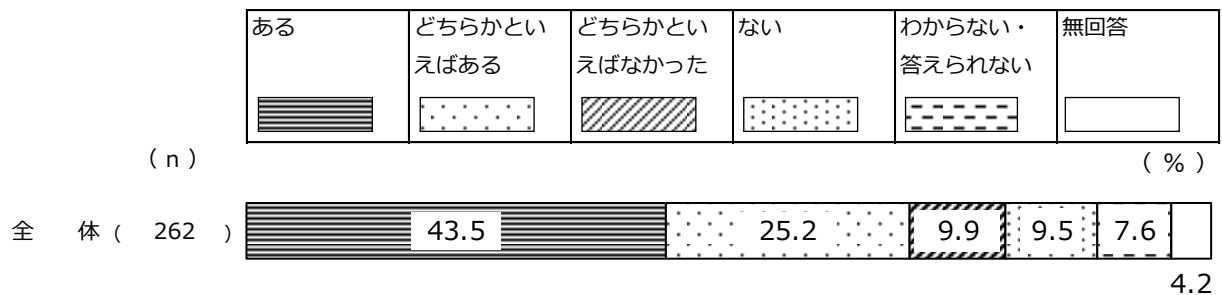
宛名の子どもの希望として「遊べる場所が増えてほしい」と思うかどうかについて、全体で見ると「ある」が43.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が25.2%であった。

地域別にみると、『鶴川地域』は他の地域よりも「ある」の割合が低かった。

世帯構成別にみると、『ひとり親世帯』は他の世帯よりも「ある」の割合が低かった。

サービス利用状況別にみると、『利用している』は『利用していない』よりも「ある」の割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえはあ	どちらかといえはな	ない	わからない・答えられない	無回答	
全体	262	43.5	25.2	9.9	9.5	7.6	4.2 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	44.3	23.0	10.7	9.8	9.0	3.3
	15～17歳	137	43.1	27.0	9.5	8.8	6.6	5.1
地域別	町田地域	58	43.1	22.4	5.2	10.3	12.1	6.9
	忠生地域	61	52.5	18.0	16.4	6.6	4.9	1.6
	南地域	71	42.3	29.6	4.2	12.7	5.6	5.6
	鶴川地域	39	33.3	28.2	10.3	10.3	15.4	2.6
	堺地域	31	45.2	25.8	19.4	6.5	0.0	3.2
障害種別	身体	49	44.9	24.5	2.0	14.3	10.2	4.1
	知的	158	48.7	19.6	10.1	6.3	10.1	5.1
	精神	29	44.8	27.6	6.9	6.9	10.3	3.4
	自立	25	44.0	28.0	8.0	4.0	8.0	8.0
	難病	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	発達	158	41.1	24.7	10.8	10.8	8.2	4.4
	医療的ケアを受けている	21	61.9	9.5	9.5	9.5	4.8	4.8
	視覚障害	3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
	聴覚障害	19	36.8	36.8	0.0	15.8	5.3	5.3
	重度心身障害	43	46.5	14.0	7.0	0.0	16.3	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	37.2	32.6	11.6	4.7	11.6	2.3
	核家族世帯	187	43.9	24.1	9.6	11.8	5.9	4.8
	三世帯世帯	28	50.0	21.4	10.7	0.0	14.3	3.6
サービス	利用している	169	47.3	21.9	8.3	10.7	7.7	4.1
	利用していない	89	37.1	31.5	12.4	6.7	7.9	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	40.8	28.8	11.5	11.5	5.2	2.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	52.7	20.0	7.3	5.5	10.9	3.6
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	43.8	0.0	0.0	0.0	25.0	31.3

⑧ 宛名の子どもの希望（同世代の子どもと仲良くなりたい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

宛名の子どもの希望として「同世代の子どもと仲良くなりたい」と思うかどうかについて、全体でみると「ある」が44.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が30.5%であった。地域別にみると、『鶴川地域』は他の地域よりも「ある」の割合が低かった。自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が少ないほど「ある」の割合が高くなる傾向がみられた。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえはある	どちらかといえなかった	ない	わからない・答えられない	無回答	
全体	262	44.3	30.5	6.5	6.5	8.0	4.2 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	42.6	32.0	4.9	6.6	10.7	3.3
	15～17歳	137	46.0	28.5	8.0	6.6	5.8	5.1
地域別	町田地域	58	41.4	29.3	5.2	12.1	6.9	5.2
	忠生地域	61	47.5	31.1	11.5	1.6	6.6	1.6
	南地域	71	46.5	28.2	2.8	9.9	8.5	4.2
	鶴川地域	39	30.8	41.0	2.6	2.6	15.4	7.7
	堺地域	31	58.1	19.4	12.9	3.2	3.2	3.2
障害種別	身体	49	44.9	24.5	6.1	8.2	10.2	6.1
	知的	158	42.4	29.1	7.0	5.7	11.4	4.4
	精神	29	58.6	17.2	3.4	10.3	6.9	3.4
	自立	25	52.0	24.0	0.0	12.0	8.0	4.0
	難病	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	発達	158	43.0	32.3	6.3	5.7	8.9	3.8
	医療的ケアを受けている	21	52.4	14.3	4.8	14.3	9.5	4.8
	視覚障害	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	42.1	36.8	0.0	10.5	5.3	5.3
	重度心身障害	43	32.6	23.3	4.7	2.3	23.3	14.0
世帯構成別	ひとり親世帯	43	41.9	37.2	4.7	2.3	11.6	2.3
	核家族世帯	187	43.9	29.9	7.5	6.4	7.5	4.8
	三世帯世帯	28	53.6	21.4	3.6	10.7	7.1	3.6
サービス	利用している	169	45.0	30.8	3.6	7.1	10.1	3.6
	利用していない	89	43.8	28.1	12.4	5.6	4.5	5.6
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	47.6	31.4	6.3	7.9	3.7	3.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	36.4	34.5	9.1	3.6	14.5	1.8
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	31.3	6.3	0.0	0.0	37.5	25.0

⑨ 宛名の子どもの希望（なんでも言いあえる友達がほしい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。 【○はそれぞれにひとつずつ】

宛名の子どもの希望として「なんでも言いあえる友達がほしい」と思うかどうかについて、全体でみると「ある」が41.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が25.6%であった。

年齢別にみると、『15～17歳』は『12～14歳』よりも「ある」の割合が高かった。

地域別にみると、『鶴川地域』は他の地域よりも「ある」の割合が低かった。

障害種別にみると、『重度心身障害』は他の種別よりも「ある」の割合が低かった。

サービス利用状況別にみると、『利用していない』は『利用している』よりも「ある」の割合が高かった。

自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が少ないほど「ある」の割合が高くなる傾向がみられた。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえ ばある	どちらかといえ ばなかった	ない	わからない・ 答えられない	無回答	
全体	262	41.6	25.6	9.2	6.1	13.0	4.6 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	38.5	23.0	12.3	5.7	17.2	3.3
	15～17歳	137	44.5	27.7	6.6	6.6	9.5	5.1
地域別	町田地域	58	39.7	17.2	8.6	10.3	19.0	5.2
	忠生地域	61	44.3	23.0	16.4	4.9	9.8	1.6
	南地域	71	45.1	29.6	5.6	5.6	8.5	5.6
	鶴川地域	39	23.1	41.0	5.1	2.6	20.5	7.7
	堺地域	31	54.8	16.1	9.7	6.5	9.7	3.2
障害種別	身体	49	42.9	24.5	4.1	10.2	12.2	6.1
	知的	158	34.2	25.3	8.9	7.0	19.0	5.7
	精神	29	62.1	17.2	6.9	0.0	10.3	3.4
	自立	25	60.0	16.0	0.0	8.0	12.0	4.0
	難病	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	発達	158	44.3	22.8	9.5	3.8	14.6	5.1
	医療的ケアを受けている	21	61.9	14.3	4.8	0.0	14.3	4.8
	視覚障害	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	42.1	31.6	5.3	10.5	5.3	5.3
	重度心身障害	43	16.3	23.3	7.0	2.3	34.9	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	41.9	23.3	11.6	4.7	18.6	0.0
	核家族世帯	187	41.7	26.7	8.6	5.9	11.2	5.9
	三世帯世帯	28	42.9	21.4	10.7	7.1	14.3	3.6
サービス	利用している	169	39.1	24.9	8.9	6.5	16.6	4.1
	利用していない	89	46.1	27.0	10.1	5.6	6.7	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	47.6	27.2	8.9	7.9	5.2	3.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	27.3	21.8	12.7	1.8	32.7	3.6
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	18.8	18.8	0.0	0.0	37.5	25.0

⑩ 宛名の子どもの希望（話を聞いてくれる大人がほしい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

宛名の子どもの希望として「話を聞いてくれる大人がほしい」と思うかどうかについて、全体でみると「ある」が35.9%と最も高く、次いで「どちらかといえばある」が28.2%であった。

地域別にみると、『南地域』は他の地域よりも「ある」の割合が高かった。

障害種別にみると、『身体』は他の種別よりも「ある」の割合が低かった。

サービス利用状況別にみると、『利用している』は『利用していない』よりも「ある」の割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえ ばある	どちらかといえ ばなかった	ない	わからない・ 答えられない	無回答	
全体	262	35.9	28.2	10.7	10.3	10.3	4.6 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	36.1	25.4	11.5	11.5	12.3	3.3
	15～17歳	137	36.5	30.7	10.2	8.0	8.8	5.8
地域別	町田地域	58	29.3	25.9	10.3	17.2	12.1	5.2
	忠生地域	61	37.7	31.1	13.1	9.8	6.6	1.6
	南地域	71	42.3	25.4	7.0	7.0	11.3	7.0
	鶴川地域	39	30.8	23.1	15.4	10.3	15.4	5.1
	堺地域	31	35.5	38.7	9.7	6.5	6.5	3.2
障害種別	身体	49	28.6	20.4	16.3	16.3	12.2	6.1
	知的	158	38.6	25.9	8.2	7.0	14.6	5.7
	精神	29	44.8	27.6	0.0	13.8	10.3	3.4
	自立	25	40.0	36.0	0.0	8.0	12.0	4.0
	難病	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	発達	158	36.1	28.5	8.9	10.8	11.4	4.4
	医療的ケアを受けている	21	42.9	23.8	9.5	9.5	9.5	4.8
	視覚障害	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	21.1	26.3	15.8	26.3	5.3	5.3
	重度心身障害	43	30.2	25.6	7.0	2.3	18.6	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	34.9	27.9	9.3	16.3	11.6	0.0
	核家族世帯	187	35.3	29.4	11.8	8.6	9.1	5.9
	三世帯世帯	28	42.9	25.0	3.6	10.7	14.3	3.6
サービス	利用している	169	37.3	31.4	8.9	6.5	11.8	4.1
	利用していない	89	34.8	22.5	14.6	15.7	7.9	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	36.6	28.3	12.0	13.6	6.3	3.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	36.4	30.9	7.3	1.8	20.0	3.6
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	25.0	18.8	6.3	0.0	25.0	25.0

⑪ 宛名の子どもの希望（だれかに悩みをそうだんしたい）

子問2. いままで、ふだんの生活や学校での生活で「こうなったらいいな」と思ったことはありますか。次の①～⑧についてそれぞれ教えてください。【○はそれぞれにひとつずつ】

宛名の子どもの希望として「だれかに悩みをそうだんしたい」と思うかどうかについて、全体でみると「どちらかといえばある」が25.2%と最も高く、次いで「ある」が21.8%であった。

年齢別にみると、『15～17歳』は『12～14歳』よりも「ある」の割合が高かった。

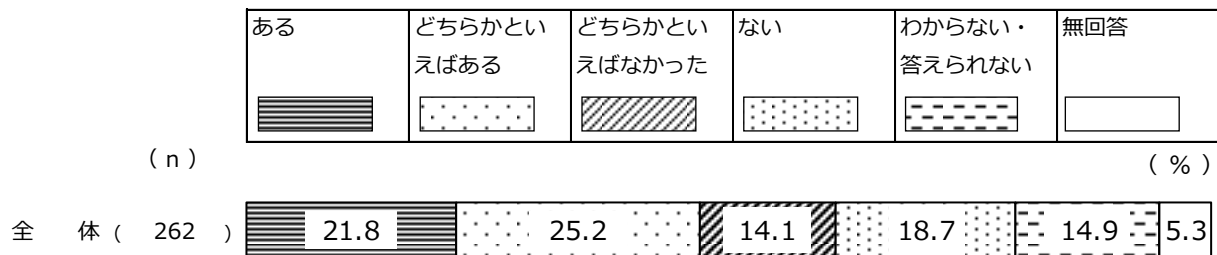
地域別にみると、『鶴川地域』は他の地域よりも「ある」の割合が低かった。

障害種別にみると、『重度心身障害』は他の種別よりも「ある」の割合が低かった。

サービス利用状況別にみると、『利用していない』は『利用している』よりも「ある」の割合が高かった。

自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が少ないほど「ある」の割合が高くなる傾向がみられた。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	ある	どちらかといえ ばある	どちらかといえ ばなかった	ない	わからない・ 答えられない	無回答	
全体	262	21.8	25.2	14.1	18.7	14.9	5.3 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	19.7	21.3	11.5	23.0	20.5	4.1
	15～17歳	137	23.4	28.5	16.8	14.6	10.2	6.6
地域別	町田地域	58	22.4	24.1	13.8	19.0	15.5	5.2
	忠生地域	61	16.4	32.8	18.0	14.8	14.8	3.3
	南地域	71	28.2	22.5	9.9	21.1	11.3	7.0
	鶴川地域	39	12.8	17.9	15.4	17.9	28.2	7.7
	堺地域	31	29.0	25.8	16.1	19.4	6.5	3.2
障害種別	身体	49	18.4	14.3	26.5	22.4	12.2	6.1
	知的	158	22.2	21.5	12.0	15.8	21.5	7.0
	精神	29	24.1	34.5	10.3	17.2	10.3	3.4
	自立	25	32.0	32.0	8.0	12.0	12.0	4.0
	難病	4	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	発達	158	24.1	25.9	8.9	20.3	15.2	5.7
	医療的ケアを受けている	21	33.3	33.3	4.8	9.5	14.3	4.8
	視覚障害	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	15.8	15.8	26.3	26.3	10.5	5.3
	重度心身障害	43	11.6	18.6	14.0	9.3	30.2	16.3
世帯構成別	ひとり親世帯	43	18.6	25.6	11.6	25.6	18.6	0.0
	核家族世帯	187	19.8	26.7	15.5	17.6	13.4	7.0
	三世帯世帯	28	39.3	14.3	10.7	14.3	17.9	3.6
サービス	利用している	169	20.7	26.0	13.6	16.0	18.3	5.3
	利用していない	89	23.6	23.6	15.7	23.6	9.0	4.5
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	25.1	27.2	15.2	23.0	5.8	3.7
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	14.5	20.0	12.7	7.3	40.0	5.5
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	6.3	18.8	6.3	6.3	37.5	25.0

⑫ 宛名の子どもの幸福度

子問3. あなたは、いまの自分が幸せだと思いますか。

【○はひとつだけ】

宛名の子どもの幸福度について、全体で見ると、「そう思う」が 31.7%、「どちらかといえばそう思う」が 40.5%であった。「わからない・答えられない」は 15.3%であった。

年齢別にみると、『15～17 歳』は『12～14 歳』よりも「そう思う」の割合が高く、「わからない・答えられない」の割合が低かった。

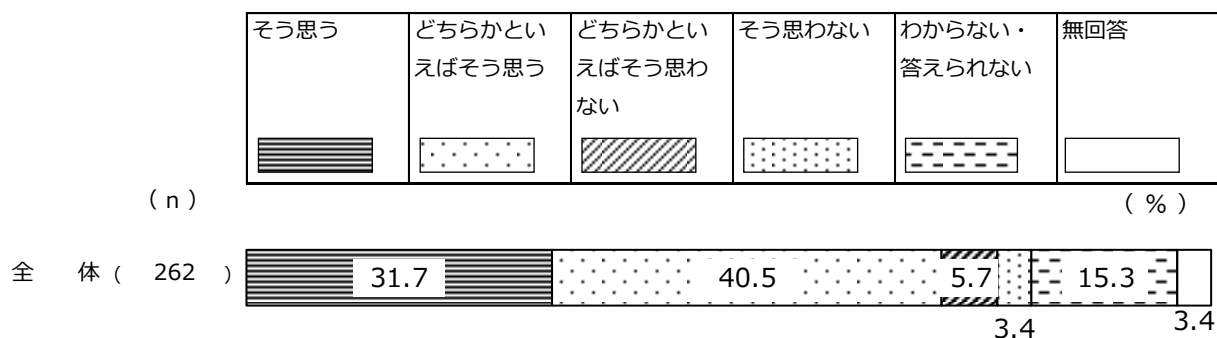
地域別にみると、『町田地域』『南地域』は他の地域よりも「そう思う」の割合が低かった。

世帯構成別にみると、『ひとり親世帯』は他の世帯よりも「そう思う」の割合が低かった。

サービス利用状況別にみると、『利用している』は『利用していない』より「そう思う」の割合が低かった。

自立状況別にみると、「全部介助」が必要な動作が多いほど、「そう思う」の割合が低かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえそう思わない	そう思わない	わからない・答えられない	無回答	
全体	262	31.7	40.5	5.7	3.4	15.3	3.4 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	23.8	41.0	6.6	3.3	23.0	2.5
	15～17歳	137	38.7	40.9	5.1	2.9	8.0	4.4
地域別	町田地域	58	29.3	41.4	8.6	1.7	13.8	5.2
	忠生地域	61	36.1	41.0	6.6	3.3	11.5	1.6
	南地域	71	19.7	46.5	4.2	5.6	19.7	4.2
	鶴川地域	39	41.0	30.8	0.0	2.6	23.1	2.6
	堺地域	31	41.9	38.7	9.7	3.2	3.2	3.2
障害種別	身体	49	34.7	40.8	6.1	2.0	12.2	4.1
	知的	158	36.1	35.4	2.5	3.2	19.0	3.8
	精神	29	31.0	44.8	10.3	10.3	0.0	3.4
	自立	25	32.0	36.0	8.0	16.0	4.0	4.0
	難病	4	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	高次脳機能障害	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	発達	158	32.3	36.1	7.6	5.1	15.2	3.8
	医療的ケアを受けている	21	23.8	38.1	9.5	4.8	19.0	4.8
	視覚障害	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	31.6	47.4	5.3	0.0	10.5	5.3
重度心身障害	43	23.3	27.9	0.0	0.0	34.9	14.0	
世帯構成別	ひとり親世帯	43	27.9	37.2	11.6	2.3	20.9	0.0
	核家族世帯	187	31.0	40.6	5.3	3.7	15.0	4.3
	三世帯世帯	28	42.9	42.9	0.0	3.6	7.1	3.6
サービス	利用している	169	28.4	39.6	7.1	1.8	20.1	3.0
	利用していない	89	38.2	41.6	2.2	6.7	6.7	4.5
自立状況	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	33.0	44.5	7.3	4.2	8.9	2.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	30.9	32.7	1.8	1.8	30.9	1.8
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	18.8	18.8	0.0	0.0	37.5	25.0

⑬ 宛名の子どもの高校卒業後の希望進路

子問4. あなたは、いま、高校卒業後の進路で考えているものがあれば教えてください。

【○はいくつでも】

宛名の子どもの高校卒業後の希望進路について、全体で見ると「働きたい」が32.4%と最も高く、「まだわからない」が32.1%、「もう少し勉強したい」が31.7%であった。

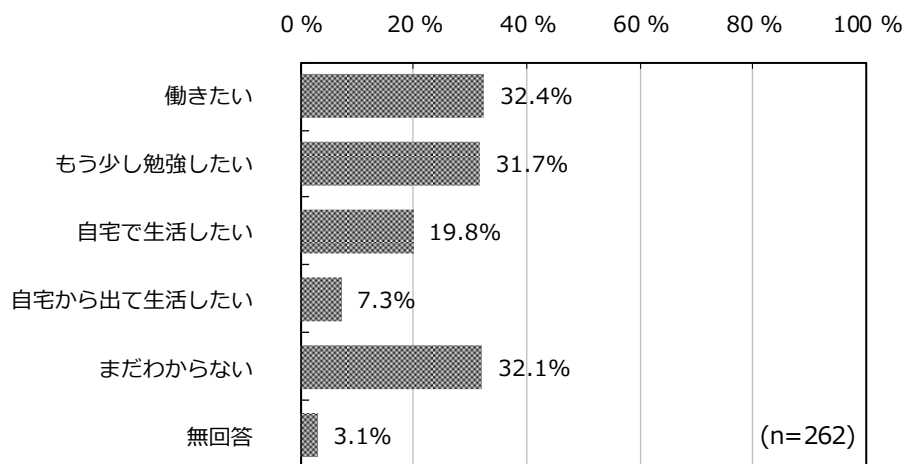
年齢別にみると、『12～14歳』は「もう少し勉強したい」が「働きたい」より高かったが、『15～17歳』では「働きたい」が「もう少し勉強したい」よりも高くなった。

地域別にみると、『町田地域』は他の地域よりも「もう少し勉強したい」の割合が高く、『堺地域』は他の地域よりも「働きたい」の割合が高かった。

世帯構成別にみると、『ひとり親世帯』は他の世帯よりも「まだわからない」の割合が高かった。

サービス利用別にみると、『利用していない』は『利用している』よりも「もう少し勉強したい」の割合が高かった。

【単純集計】



【クロス集計】

	回答数	働きたい	もう少し勉強したい	自宅で生活したい	自宅から出て生活したい	まだわからない	無回答	
全体	262	32.4	31.7	19.8	7.3	32.1	3.1 (%)	
本人の年齢別	0～2歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6～8歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	9～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	12～14歳	122	20.5	25.4	18.0	4.9	45.9	1.6
	15～17歳	137	43.8	38.0	21.9	8.8	19.0	4.4
地域別	町田地域	58	25.9	39.7	15.5	5.2	34.5	3.4
	忠生地域	61	37.7	27.9	18.0	9.8	29.5	1.6
	南地域	71	28.2	35.2	22.5	2.8	29.6	4.2
	鶴川地域	39	33.3	30.8	20.5	10.3	33.3	2.6
	堺地域	31	41.9	19.4	22.6	12.9	35.5	3.2
障害種別	身体	49	22.4	49.0	12.2	6.1	20.4	4.1
	知的	158	39.9	19.6	17.7	7.6	36.1	3.2
	精神	29	37.9	48.3	20.7	10.3	10.3	3.4
	自立	25	40.0	36.0	28.0	12.0	16.0	4.0
	難病	4	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	高次脳機能障害	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	発達	158	38.0	30.4	22.8	8.2	29.7	3.8
	医療的ケアを受けている	21	23.8	33.3	42.9	0.0	28.6	4.8
	視覚障害	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	聴覚障害	19	15.8	57.9	5.3	10.5	21.1	5.3
重度心身障害	43	20.9	16.3	16.3	2.3	39.5	11.6	
世帯構成別	ひとり親世帯	43	20.9	25.6	18.6	14.0	44.2	0.0
	核家族世帯	187	36.4	32.1	19.8	4.8	28.9	4.3
	三世帯世帯	28	28.6	35.7	25.0	14.3	32.1	0.0
サービス	利用している	169	32.0	26.6	21.3	5.9	33.7	3.0
	利用していない	89	33.7	42.7	18.0	10.1	27.0	3.4
自立状況別	「全部介助」が必要な動作が0～2個	191	34.6	38.2	18.8	8.4	27.2	2.1
	「全部介助」が必要な動作が3～6個	55	30.9	18.2	23.6	5.5	43.6	1.8
	「全部介助」が必要な動作が7～10個	16	12.5	0.0	18.8	0.0	50.0	18.8

